



事業概要【SDGsを原動力とした産業基盤強化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	兵庫県、神戸市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	412,165千円（167,818千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs宣言・認証事業による県内中小企業のSDGsの取組推進 ・中小企業や産地のSDGsに資する商品開発や販路開拓の支援 ・SDGs推進のためのDX人材の育成 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<div> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsへの対応が遅れた企業はグリーン調達からの排除など経営上のリスクが高まることを踏まえ、宣言・認証制度により県内中小企業の取組みを推進するとともに、宣言内容を広く発信（補助・委託等）21,464千円 ・シェアを落としつつある地場産業において、地場産品の魅力向上を図るため、教育研機関等との研究開発、産地企業と小売り等のマッチング、専門セミナー開催等へ支援（補助金等）4,400千円 ・SDGs推進のためのDX人材の育成 スパコン活用人材の育成（負担金）20,000千円 マテリアルズ・インフォマティクス人材の育成（委託料等）8,096千円 </div> <div>  <p>【ケミカルシューズ】 (漁網再生生地を利用した靴)</p> </div> <div> <p>SDGsに資する地場産品イメージ</p>  </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①SDGsの取組が順調に進んでいる県内企業の割合（+23.40%） ②ひょうごSDGs推進宣言を行った産地数（+18産地） ③DX導入支援により実装に結びついた件数（+2件） ④県内に本社を置く企業の海外進出数（+2社）	実施体制	県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 連携する市は市事業を実施する。

事業概要【万博開催を契機とした多様な人材による関係人口拡大プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	兵庫県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	308,613千円（112,604千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	コロナ禍で減少した人の交流を回復し、さらに広げていくため、2025大阪・関西万博を絶好の機会とし、ツーリズムのコンテンツ等として地域資源を磨き上げ、地域の魅力を広く発信。また、入国制限が解除され、国内外から万博に人が訪れる情勢を捉え、若者や外国人の就業や起業を促進する体制を整備し、移住・定住につなげていく。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none">・地域資源の発掘・コンテンツ化 各地の地域遺産等の情報収集・データベース化 (委託料等) 405千円 地域遺産等のコンテンツ化、情報発信 (委託・補助等) 17,640千円・地域資源を活用した体験型ツーリズム創出促進のため、 ツーリズムの企画・実施を支援 (委託・補助等) 24,280千円・外国人起業家支援のためのグローバル拠点を整備し、 相談や交流事業の実施を支援 (補助等) 52,634千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none">①来訪者満足度（+11.9%）②住んでいる地域で自慢したい地域の宝（風景や産物、文化など）がある割合（+15.9%）③県内大学生の県内就職率（+3.6%）④県内外外国人労働者数（+2,942人）		実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。

事業概要【多自然地域における持続可能な地域づくりプロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	兵庫県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	442,504千円（198,081千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	人口減少・高齢化の進む多自然地域での持続可能な地域づくりのため、○農業への新規参入や収益向上を促進し、地域の基盤産業の維持を図る、○里山の保全活動を支援し、里山環境の維持を図る、○地域づくりに取り組む市町への支援によりコミュニティの維持発展を図る、○従来の公共交通に代わる新たな交通手段として、高齢者等の生活の足となる自動運転の実装をめざす		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・多自然地域の産業や生活の基盤である農業人口の減少を防ぐため、企業や都市住民等の新規参入を支援 農業技術や経営ノウハウ習得に向けた支援を実施 (補助金) 7,140千円 ・持続的な農業経営の実現のため、付加価値の高い農産物生産等による収益性の向上を支援 有機農業モデル経営体育成への支援等(補助金等) 17,610千円 ・里山保全のための活動等を行う団体等への支援(補助金等) 7,981千円 ・地域での生活の維持に必要な新たな交通手段の実証 自動運転の地域実装を目指した実証実験の実施 (委託料等) 70,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①企業の農業参入数（+60件） ②森林ボランティア団体数（+6団体） ③持続可能な生活圏形成等支援事業を通じて取組を実施した地域数（+37団体） ④住んでいる地域にこれからも住み続けたい割合（+0.7%） 	実施体制	県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。



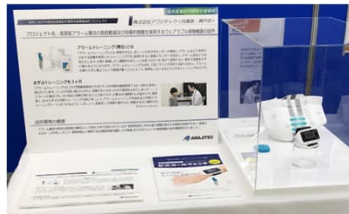

事業概要【「住む」「働く」「訪れる」@Hyogoプロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	兵庫県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	436,479千円（145,493千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<p>地方移住に関心が高い都市圏居住者に対し、大規模イベントの実施やターゲットの拡大につながる効率的な情報配信などによりUJIターンの促進を図り、社会減から社会増への転換を図る。</p> <p>地域住民等によるビジネス手法を活用した地域課題の解決支援や多様な分野への就業支援により、持続可能な地域づくりと雇用の推進を図る。クルージングMICEやアニメツーリズム等、発想の転換と新たなコンテンツ発掘による持続可能な観光地域づくりを目指す。</p>		
<p>事業概要・主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>・移住への関心が高い層への情報発信を強化するため、移住相談だけでなく、就労、就農、県内特産品の販売ブースを含めた単独開催によるフェア開催 （委託料）20,000千円</p> <p>・Webによるターゲティング広告等あらゆるメディア広報媒体を活用した情報発信（委託料）15,883千円</p> <p>・豊岡復興建築群の魅力を内外に発信し来訪者の増加につなげるためのイベント（委託料等）650千円</p> <p>・兵庫を元気にしているすごい人物等、ふるさとへの誇りや愛着につながる情報を発信（委託料等）11,056千円</p> <div data-bbox="1417 746 2116 1184" data-label="Image"> </div> <p>首都圏で全国規模の移住促進イベント（イメージ）</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①移住施策によって県外から転入した人の数（+1,200人）</p> <p>②県内大学卒業生の県内企業への就職率（+4.2%）</p> <p>③県内観光消費額（+43,500億円）</p> <p>④県内観光入込客数（+900万人）</p>		<p>実施体制</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。</p>

事業概要【しごと創出プロジェクト】

旧制度（推進）


申請者	兵庫県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	424,482千円（141,494千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<p>若い世代の就業ニーズに応じた産業の創出や、若者にとって魅力を感じられる企業の増加を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長産業4分野を重点的に育成し兵庫経済の競争力を高める。 ・多様な働き方や活躍しやすい環境を整備し若者の定着を図る。 ・初等教育でのアントプレナーシップ教育を実施し、若者の起業の活発化を図る。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<div> <div> <p>○成長産業強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の中小企業を含む産学官のグループによる産業創出を図るため、産学官が連携して取り組む研究開発に係る費用を補助 (補助金) 16,000千円 ・DX導入・現場改善・生産管理システム導入等生産性向上等を支援(委託料) 59,200千円 <p>○起業創業・雇用活性化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を積極的に活用するビジネスプランへの支援 (補助金) 33,000千円 ・県内中学校、高等学校への社会課題解決型起業家精神養成プログラムの導入等の若者起業人材育成 (委託、補助金等 18,126千円) </div> <div>  <p>成長産業強化 企業例 ウェアブル感触機器 (株) アワジテック</p> </div> <div>  <p>ものづくり支援センター (生産性向上支援) イメージ ロボット導入支援</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①若者(20歳代)の転入超過数（+4,260人）</p> <p>②成長産業（環境・水素等新エネルギー、航空・宇宙、スマート・AI・IoT、健康・医療）の企業数（+21社）</p> <p>③県内生産性向上達成企業の増加数（+9社）</p> <p>④開業率の全国順位（+1位）</p>	実施体制	<p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。</p>

事業概要【訪日外国人等観光客誘致プロジェクト～「世界一の食の島」を目指して～】

申請者	兵庫県ほか3自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	80,760千円 (26,920千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">「淡路島ならではの本物体験」等コンテンツの造成・磨き上げや周辺地域の空港を活用したプロモーションを行うことで、消費単価の高い訪日外国人等を誘客し観光消費額の向上を促す。「世界一の食の島」を目指し、ガストロノミー的要素を含んだコンテンツの造成・磨き上げを行い、淡路島の多様な「食」や「食材」のブランド化を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 訪日外国人等観光客に向けた「淡路島ならではの本物体験」等のコンテンツの造成や周辺地域の空港を活用した誘客プロモーションを行う。また、ガストロノミー的要素を盛り込んだ「食」分野等の魅力的なコンテンツ造成を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none">○訪日外国人等観光客誘致戦略の推進・専門人材の登用（報償費）5,858千円○訪日外国人等観光客受入環境の整備・コンテンツ予約ページの多言語化（委託費）2,188千円○アフター万博を見据えた訪日外国人等観光客誘客戦略事業・A Rを活用したコンテンツの造成（委託費）4,800千円・空港を活用したプロモーション（委託費）3,900千円○「世界一の食の島」に向けた取組の推進・ガストロノミー的要素を盛り込んだ「食」分野等の魅力的なコンテンツの開発（報償費）2,100千円					<p>訪日外国人等観光客に向けたコンテンツの発掘・造成</p> <div></div> <p>「世界一の食の島」に向けた「食」のブランディング化</p> <div></div>	
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>事業推進主体の会議に島内の観光の代表者等が参画し、意見交換や共有を行うことで、観光施策や交通対策施策の事業内容への反映に取り組む。</p> <p>兵庫県県民意識調査による地域住民の意見を吸い上げ、島民目線での観光振興に対する意見について、事業内容への反映に取り組む。</p> <p>県が主体となり、企業等に委託するなどにより実施する。連携する市は市事業を実施する。</p>					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none">①宿泊者に占める外国人観光客（+1.2%）②観光GDP（+85億円）③訪日外国人等観光客向け観光コンテンツ造成数（+30件）④観光客の消費単価（宿泊者）（+10,000円）

※兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市の広域連携事業

事業概要【多様な地域資源を活かしたエンパワーメント推進プロジェクト】

申請者	兵庫県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	793,067千円 (257,521千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">人の動きを活発化させるため、人材育成や中間支援機関のネットワーク化、またエリアマネジメントを導入したまちづくりなどにより地域の魅力を高め、持続可能な地域づくりを展開するとともに社会増を目指す。五国の多様で固有の資源を活かし、磨き上げをしながら魅力を向上させ、その土地ならではの食や文化に触れる機会、地元の人々との交流やローカルな体験など、地域一体となった兵庫ならではの取組を進め、2025年大阪・関西万博、ワールドマスターズゲームズ2027 関西、神戸空港の国際化などを好機とした交流人口の拡大を図る。							
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 人材育成や中間支援機関のネットワーク化、エリアマネジメントを導入したまちづくり、地域資源の磨き上げなどにより地域の魅力を高める。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none">地域活性化に熱意のある県民、事業者、団体等各主体の交流の場となるプラットフォームを構築し、事業者とのマッチングが成立した先導的取組に対し補助（委託、補助金等 18,882千円）地域づくりのトップランナーが所属する団体と若者をマッチングし、団体のもとで地域活動の体験実施（委託等 4,860千円）県内外へのひょうごの魅力発信、移住の促進を図るため、WEBやメディアを活用した広報、市町と連携したイベント等の開催などによる積極的な広報展開（一部委託料 81,478千円）						 <p>移住相談の様子</p>	
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	地域活性化に尽力している民間事業者や、地域の大学、地域活動団体等から事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する						KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none">①外国人を含む県内への転入超過数(+12,700人)②移住施策による県外からの転入者数(+3,900人)③県内観光消費額（+1,386億円）④公民連携による地域創生事業支援数（+30件）⑤空き家活用件数（+330件）

事業概要【次代を担う若者の活躍推進プロジェクト】

申請者	兵庫県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	399,714千円 (135,212千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<p>次代を担う若者が、望む学びや働き方、暮らし方ができ、存分に力を発揮できる社会の実現に向け、若者・Z世代を直接応援する取り組みを推進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様で安心して学べる環境整備 ・子どもを産み育てやすい環境整備 ・多様な働く場の創出に向けた環境整備 						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 多様で安心して学べ、子供を産み育てやすく、また、多様な働く場の創出に向けた環境整備を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県立高校において、地域の核となる人材を育成し、地域への愛着を醸成するため、生徒が地域の行事等へ参画し、地域企業での就業体験や事業提案等をする取組実施（77,000千円） ・義務教育段階における教育機会の確保のため、フリースクール等民間施設に通う児童生徒の家庭に対する支援を実施（補助金 24,900千円） ・不妊治療と仕事の両立を推進するため、動画等を活用した普及啓発、フォーラムの開催、企業への専門家派遣、研修を実施（委託料 12,711千円） ・企業の人手不足や外国人の県内定着を図るため、外国人雇用に関する企業認定制度により、認定企業による外国人材の採用を支援（委託等 13,221千円） 						
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>地域活性化に尽力している民間事業者や、地域の大学、地域活動団体等から事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①ファミリー層の転入超過（+3,900人）</p> <p>②将来、ふるさとで働きたいと思う生徒の割合（+13.5%）</p> <p>③不登校児童生徒数の全児童生徒数に占める割合（±0%）</p> <p>④合計特殊出生率（±0%）</p> <p>⑤安心して楽しく子育てができると思う人の割合（5.6%）</p> <p>⑥県内外国人労働者数（+199,500人）</p>


事業概要【安全安心・居場所創造による地域活力創造プロジェクト】

申請者	兵庫県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	171,248千円 (59,640千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">子どもの安全確保や犯罪防止など、地域の安全を向上し、安心して暮らせる地域社会を構築する。高齢者や障害者が自立した生活ができる環境や住み慣れた地域で安心して生活できる環境、及び同居家族も孤立することなく支えることができる環境を整備する。						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 地域全体で安全・安心を守る体制の強化、地域の高齢者・障害者の居場所づくりの確保を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none">・特殊詐欺等被害の未然防止及び犯罪実行者の発生防止のため、SNS等を活用した情報発信や地域と連携した講習会等を実施（県 10,000千円）・家族介護者の離職を防止するとともに、中重度の要介護高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、24時間対応在宅介護サービスの事業者の新規参入を促進し、サービスの普及を図るため、新規事業所開設を支援（補助金 27,806千円）・農業者と福祉事業所等をつなぐ体制構築と、農業者と障害者等をマッチングするワンストップ型のアプリの構築、フォローを実施（一部委託 5,726千円）					 <p>農業者向け農福連携研修会（神戸市）</p>	
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>地域活性化に尽力している民間事業者や、地域の大学、地域活動団体等から事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する</p>					KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none">①住んでいる地域で治安が良く、安心して暮らしている人の割合（±0%）②住んでいる地域での介護の安心感において「安心感がある」「どちらかといえば安心感がある」の割合（±0%）③定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備数（+39箇所）④農福連携取組件数（+20件）




事業概要【持続可能な農林水産業の推進プロジェクト】

申請者	兵庫県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	385,395千円 (134,954千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">先端技術を活用し、各地域の営農条件等に対応したスマート化を推進することにより、作業の省力化など生産性の向上と產品の高品質化等を図る。本県の強みを活かし、需要と直結した品目・品種の生産の新展開を図り、さらなるブランド戦略の展開する。農地の持続的な活用・保全を図るため、担い手や自給的農家、非農家等が、営農や草刈り、水路管理等に関する役割分担の合意のもとに地域全体で継続していく取組を推進する。地域資源の活用や環境の保全に地域ぐるみで取り組み、集落機能の維持等を図る。							
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 スマート化による新しい農業の展開、地域の強みを活かした需要と直結した生産の新展開、地域の多様な人材が支えあう持続可能な地域協働体制の確立、漁業者の労働環境の改善の支援、農業被害を防ぐ地域づくり等を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none">・但馬牛・神戸ビーフの生産性向上と安定生産を図るため、DX技術の導入等により生産性向上に向けた取組みを推進（補助金 22,500千円）・温暖化に対応した水稻の品種ニーズに対応するため、種子産地の品種転換に向けた取組を支援（補助金 19,500千円）・農業や農用地保全活動と併せて、地域コミュニティの維持に資する取組を行う農村RMO組織の運営を支援（委託、補助金等 4,407千円）・漁業者の人材確保のため、漁労作業の省力化等労働環境改善を支援（補助金 16,667千円）・放置竹林の拡大防止のため、伐採・保育に係る経費の支援と竹を活用した土系舗装の実証実験を実施（工事費、補助金等 4,000千円）						 地域ぐるみによる水路の保全活動	 DX技術（ほ乳ロボット）を活用した子牛の生産
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	地域活性化に尽力している民間事業者や、地域の大学、地域活動団体等から事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する						KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none">①農林水産業算出額（+65億円）②漁業算出額（+27億円）③県内のスマート農業の導入状況（+2,720ha）④新たに農業、林業、漁業に就いたものの数（+1,125人）⑤海外市場開拓数(品目毎累計)(+37国・地域)③地元や県内の農林水産業に活気があると感じている人の割合（±0%）

事業概要【活力ある地域経済づくりプロジェクト】

申請者	兵庫県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	744,194千円 (264,746千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうごを牽引する新たな産業の創出するため、成長産業の育成とひょうごスタートアップエコシステムを構築する。 ・中小企業の持続可能性と収益性を両立した循環経済の実現を目指し、その経営基盤強化を図る。 ・ひょうごの経済を支える人材の確保・育成を進める。 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 新産業の創出・成長への支援の充実・強化、中小企業の経営基盤の強化や、地域経済を支える人材への投資促進を行う。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンに資する航空機産業セミナーの開催、研修等によるグリーン化等の環境変化に対応した生産技術指導の実施（補助金 17,773千円） ・若者中心とした個人やグループのビジネスプランのブラッシュアップや個人メンタリング等の伴走支援（委託料 14,002千円） ・スタートアップ企業と産学官の研究チームによる研究開発補助（補助金 21,000千円） ・地場産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開を支援（委託等 25,022千円） ・大学生と中小企業のマッチングを促進するためのインターンシッププログラムの作成支援やテーマ型インターンシップ、探求型プレインターンシップの実施（委託等 17,802千円） 					 <p>インターンシップのイメージ</p>	
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>地域活性化に尽力している民間事業者や、地域の大学、地域活動団体等から事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①製造品付加価値額（+2,349億円） ②地場産業生産額（±0億円） ③スタートアップ創出数（+90件） ④DX導入支援により実装に結びついた件数（+33件） ⑤県内大学卒業生の県内企業就職率（+4.8%）

事業概要【太子町沖代・米田地区企業誘致事業】

申請者	兵庫県、太子町					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,670,000千円(800,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	✓	事業分野 人や企業の地方分散
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 民間資金を活用した産業団地開発にあわせて、確実な企業の誘致と誘致企業の発展を促すために、ソフト事業とインフラ整備事業の両輪で実施することで、雇用を安定的に確保し、太子町の財政安定化に寄与させ、持続可能な行政サービス水準の維持を図る。 高校生や大学生向けのキャリア形成を考えるきっかけを与える事業、誘致企業と太子町内企業の経営者や従業員向けのセミナー開催、産業団地周辺の魅力を高め、近隣住民が産業団地開発を受け入れやすくするインフラ整備により、企業誘致と新規雇用者数増加の確実性を高める。 						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 高規格道路や、国際拠点港湾近くの民間資金を活用した産業団地開発にあわせて、人材確保を課題とする企業の支援やU/I/Tの促進と地元定着、企業の誘致の確実性を高める事業を行う。</p> <p>【インフラ整備事業経費】 高規格道路や国際拠点港湾、民間住宅供給が予定される区画整理事業箇所から産業団地へのアクセス性を向上させるため等の道路改築事業 ・事業費 800,000千円産業団地操業に必要な下水道敷設</p>					 <p>大学生将来像提案イメージ</p>  <p>高校生就業体験イメージ</p> 	
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>太子町まちづくり審議会で、地域活性化に尽力している民間事業者の観点や、地域経済やまちづくりの専門家等の観点から意見を頂き、事業推進や改善に向けた意見を聴取し、事業内容の反映に取り組む。</p> <p>県が主体となり、地元施工業者等に発注し道路整備事業を実施。連携する町は町が主体となり事業者等に委託するなどして町事業を実施。</p>					<p>KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>★①地域における新規雇用者数 (+16人) ②企業誘致候補箇所に占める誘致企業面積割合 (+20%) ③道路整備による交通転換量(4,000台) ④下水道の1日当りの排水量(20m³/日)</p>

事業概要【「（仮称）道の駅姫路」整備事業】

申請者	兵庫県、兵庫県姫路市						初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R11年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	3,769,907千円 (146,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">・姫路市の観光客の7割が車利用である等の現状から休憩機能や情報発信機能を備えた道の駅を新たに整備する。これに地元産品の販売や飲食、交流・利便性向上機能を備えた地域振興施設を加え、一体型の道の駅として兵庫県と姫路市共同で整備することにより、市内の観光消費額の増加等の経済波及効果が期待される。・広域防災拠点としても位置づけられる予定であり、災害時には応急活動要員の集結・連絡拠点としても活用する。・民間の技術力や経営力を活用した（DBO方式）により、効率的かつ魅力的な施設整備を目指す。・地元の農畜水産物等を活用した道の駅の商品開発補助事業やプロモーション事業を行うことによりさらなる効果の向上を目指す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 国道372号沿いに道路休憩施設、情報提供施設に地元産品の販売や飲食、交流・利便性向上機能を備えた地域振興施設を加えた一体型の道の駅として整備する。（民間の技術・経営力を活用したDBO方式を採用） また、地元の農畜水産物等を活用した道の駅の商品開発やPR事業を行う。</p> <p>【インフラ整備事業経費】 駐車場・道路休憩施設・情報提供施設の整備・道路改築 ・令和7年度事業費：用地補償費 146,000千円</p>							
地域の多様な 主体の参画・ 実施体制	<p>商工関連団体や大学など産官学等の有識者で構成する会議を開催し、事業推進や改善に向けた意見の聴取並びに様々な知見を収集・融合し事業に反映する。 一体型道の駅として道路休憩施設は県、地域振興施設は市が主体となり共同で整備。 事業方式は、設計・建設・維持管理・運営業務を一括して民間事業者性能発注を行うDBO方式により実施。</p>						KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①姫路市の観光消費額（+14,071百万円） ②姫路市の観光入込客数（+3,715千人） ③道の駅姫路の売上額（+383百万円） ④道の駅姫路の利用者数（+369千人）

事業概要【サステナブルツーリズムによる阪神南地域の魅力発見プロジェクト】

申請者	兵庫県					初回採択回	令和7年度第2回募集	
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	3,510,000千円 (1,113,000千円)	
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<p>・大阪・神戸の中間にあり、公共交通機関でのアクセス性が良く、都市部でありながら多様な地域資源を有する阪神南地域をフィールドに、「環境」、「文化」、「スポーツ」、「経済」の観点で持続可能かつ発展性のあるツーリズムを推進する。</p> <p>サステナブルツーリズム：訪問客、産業、環境、受け入れ地域の需要に適合しつつ、現在と未来の環境、社会文化、経済への影響に十分配慮した観光(国連世界観光機関(UNWTO))</p> <p>・環境負荷が小さい自転車での移動を基本とし、武庫川の干潟や尼崎21世紀の森などの「環境」、阪神間モダニズム、伝統的酒造りを行う今津郷・西宮郷などの「文化」、カヌー競技の聖地となっている武庫川河口部や甲子園などの「スポーツ」、工都尼崎の発展の礎となった尼ロック・工場夜景などの「経済」をめぐる体験してもらうことで、地域の魅力を発見してもらい、来訪者の増加、地域の活性化につなげる。</p>							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 環境負荷が小さい自転車で地域資源をめぐる体験してもらうことで、地域の魅力を知ってもらう機会を創出する。そのために、地域内3市と連携し自転車周遊の拠点となる駅周辺施設・休憩施設を整備するとともに、自転車走行環境の向上、目的地となる観光資源の磨き上げを行う。</p> <p>【インフラ整備事業経費】 自転車走行環境の向上、観光資源磨き上げ</p> <p>・自転車通行空間整備等 250,000千円</p> <p>・観光資源の磨き上げ(干潟拡張、マリンスポーツエリアの整備) 863,000千円</p>							
地域の多様な主体の参画・実施体制	拠点整備は地域内3市と連携・協働する。また、PR等にあたっては、観光団体や大学、人と自然の博物館等と連携する。県が主体となり、地元施工業者等に発注し自転車通行空間整備等を実施する。					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	★①観光消費額(+574億円) ②観光施設の利用者数(+7万人) ③自慢したい地域の宝がある割合(+2.8%)	